

平成21年4月30日

各位

会社名 松尾電機株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 清水 巧
(コード番号 6969 大証第2部)
問合せ先 執行役員総務・経理部門長 竹野井 薫
(TEL 06-6332-0871)

特別損失の発生に関するお知らせ

平成21年3月期に於いて、下記のとおり特別損失が発生することとなりましたので、お知らせ致します。

記

1. 福知山工場の固定資産に係る減損損失について

米国のサブプライムローン問題に端を発する世界的な経済不況の影響のため、平成21年3月期の第4四半期より、当社の主要販売先である自動車向け電子機器メーカーが大幅な減産体制を取り、他のセットメーカーも生産調整に入ったことから、当社福知山工場で生産される製品の売上が大幅に減少しました。当面この状況は継続し、本格的な回復は見込めないと認識しています。このため、福知山工場及び関連部署の将来キャッシュフローを検討した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」を適用することが妥当であると判断致しました。同基準適用による減損損失は、約**666**百万円となる見込みです(連結・単体)。

2. たな卸資産廃棄損

当第4四半期に於いて、当社福知山工場、連結子会社である島根松尾電子(株)の工場操業度は大幅に落ち込みました。翌期に於いても当面本格的な回復は見込めないと認識から、当第4四半期中に今後の品種別受注動向の変化を検討し、販売出来る可能性の極めて低い製品、及びそれに係る仕掛品、原材料を廃棄しました。たな卸資産廃棄損の金額は、単体ベースで約**80**百万円、連結ベースで約**83**百万円となる見込みです(連結・単体)。

3. 投資有価証券評価損について

当社保有上場株式(投資有価証券)について、時価が著しく下落したため減損処理による評価損、約**53**百万円を計上します(連結・単体)。

4. 海外連結子会社株式に係る評価損失、及び関係会社整理損失引当金繰入額について

当社海外連結子会社(100%出資)、マツオ・エレクトロニクス・オブ・アメリカ(株)は、北米市場に於いて当社製品を販売していますが、従来より業績が低迷していたところに、今回の金融不安による米国経済の減速により業績が更に悪化したため再建は困難と判断し、平成21年4月8日に公表した様に、平成21年6月末日(予定)をもって解散することに決定しました。

そのため、当該連結子会社株式の簿価を備忘価額まで評価減を行います。これによる関係会社株式評価損は、約**27**百万円です(単体)。

また、当該連結子会社の事業整理に要する損失の見積り額、約**17**百万円を、関係会社整理損失引当金繰入額として計上します(連結・単体)。

5. 関係会社貸付金に対する貸倒引当金の設定について

当社連結子会社(100%出資)、島根松尾電子㈱に対する貸付金について、同社の業績や財務状況を検討した結果、貸倒引当金(繰入率 50%)を設定します。貸倒引当金繰入額は約 **212** 百万円となる見込みです(単体)。

6. 業績に与える影響

平成 21 年 3 月期(連結・単体)の業績に与える影響については、同時に発表いたします「業績予想の修正、及び中期経営計画(連結)の修正に関するお知らせ」に記載しています。

以 上